



APP 環境新聞

発行日 2020 年 4 月 30 日

発行者 エイピーピー・ジャパン株式会社



APP は SDGs15 項目の達成に取り組んでいます。

APP ジャパン、コピー用紙売上の

インドネシアやシンガポールで 新型コロナ対策に支援協力

新型コロナウイルスは東南アジアでも猛威を振るっています。APP の本拠地であるインドネシアでも感染が拡大しており、APP も民間企業として対策にできる限りの支援協力をしています。APP はインドネシア商工会議所や仏教系の慈善団体「慈済（ツーチー）基金会」と協力して、インドネシア政府に新型コロナ対策費として 3 千万ドルを寄付しました。主にマスクや簡易検査キットなどの確保に使われることになっています。

また、APP 中国は、在中インドネシア商工会議所と協力して、N95 マスク 5 千枚、医療用マスク 40 万枚、除菌ティッシュ百万個をインドネシアへ送りました。

APP はシンガポールでも、同地の非営利団体「テマセク基金」や 70 を超える企業・労働組合・大学・地域団体と共同で、住民に手指殺菌剤を配布しています。さらに、APP の従業員がボランティア活動で、シンガポールの 150 万以上の世帯にアルコールフリー殺菌剤を配布しました。

また、APP はウイルスとの闘いを支援するため、インドネシアと中国の工場でのマスクの生産を開始しました。

一部をベランタラ基金に寄付

コピー用紙 500 枚あたり 0.1 円を寄付、年間 150 万円程度を期待

APP ジャパンはインドネシアの貴重な生態系を保護するため、2020 年 4 月より、自社ブランドのコピー用紙（カラーコピー用紙を除く）の売上の一部を、環境保全を目的とした非営利団体「ベランタラ基金」に寄付します。APP グループの環境の取り組みをユーザーに広く紹介する目的で 2019 年 2 月に「ペーパーラインコピー用紙」を発売し、その売上の一部をベランタラ基金に寄付してきましたが、今回、その対象を APP ジャパンが販売するすべてのコピー用紙のブランドに拡大するものです。コピー用紙 1 冊（500 枚）あたり 0.1 円を寄付し、1 年間に 150 万円程度の寄付ができると見込んでいます。

寄付の対象となるのは、ホワイトコピー用紙（白色度 93%）、エクセルプロリサイクル（白色度 82%・再生紙）、高品質マルチ用紙（白色度 98%・厚口）、ワイドプロ（白色度 87%）、エクセルプロ（白色度 87%）など。コピー用紙はその色味や厚みにより、ユーザーの好みが多岐にわたったり、用途によって使い分けられたりすることがあります。昨年は白色度 98% の「ペーパーラインコピー用紙」だけが寄付の対象で、ほかのブランドを利用しているお客様に対しては同商品を紹介する程度しかできませんでした。今回、すべてのコピー用紙が寄付の対象となることで、より多くのお客様に対して APP の環境の取り組みとベランタラ基金を知っていただくきっかけになると期待しています。



YAYASAN
Belantara

ベランタラ基金は、2015 年に APP が設立資金を拠出して設立された非営利団体です。APP の伐採権保有地の境界を越えて、絶滅危惧種の生息域の保全や、森林火災の抑制といった景観レベルの森林保全と地域住民支援を目的として、地方自治体や大学などと提携しながら活動しています。 <http://belantara.or.id/>

ベランタラ基金の環境教育プログラム



1,300 人以上の子供たちに環境教育プログラムを提供

「ベランタラ基金」は、インドネシアの森林地域の学校の教師と生徒を対象に、自然保護の教育プログラムを実施しています。2016 年以来、ジャンビ、リアウ、西カリマンタン各州の学校 19 校で、1,300 人以上の教師・生徒らに教育を提供してきました。

このプログラムの目的は、子供たち取り巻く自然を保護することの大切さや、そのための知恵を共有することにあります。プログラムは、森林火災への対処、森で生活する知恵、トラと共生していく知恵など、地域ごとの特性に合わせた教育を提供してきました。2020 年からは、「気候スマートビレッジ」と呼ばれる、より包括的な教育プログラムに進化させています。これは、気候変動が村落と地球にどのような悪影響を及ぼすのか、使い捨てプラスチックの多用や森林破壊が気候変動の原因となっていることなどを、女性や子供を中心に伝えていくことで、村民に気候変動の深刻さと自然保護の重要性、その方法などを理解してもらうことを狙いとしたプログラムです。ベランタラ基金は、2020 年にこの「気候スマートビレッジプログラム」を 58 の村落、1,500 人以上の人々に提供する目標を立てています。

こうしたプログラムを継続的に実施していくためにも、皆様からの温かいご支援をお願いします。

インドネシアの熱帯林保護のため、ご協力をお願いします

ベランタラ基金への寄付・協力の方法



① 個人として寄付をする

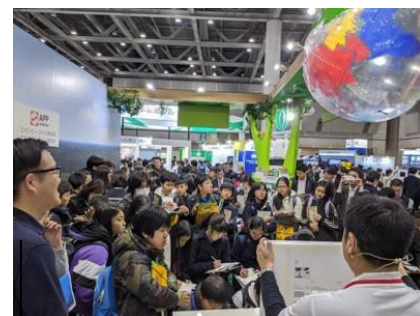
日本にお住まいの個人にて寄付をお考えの方は、当社（sustainability@appj.co.jp）またはベランタラ基金（info@belantara.or.id・英語）にお問合せください。

② APP のコピー用紙を購入する

APP ジャパンのコピー用紙を買っていただくと、1 冊ごとに 0.1 円（ペーパーラインコピー用紙は 1 円）がベランタラ基金に寄付されます。

③ 企業や NGO として協力、貢献する

会社として、または非政府団体（NGO）として、具体的な取り組みを希望されている場合は、当社（sustainability@appj.co.jp）またはベランタラ基金（info@belantara.or.id・英語）にお問合せください。



インドネシアの森林環境を守る紙芝居を APP の HP に掲載

APP ジャパンは、自社のウェブサイト「森を守る編」と「森林火災を防ぐ編」を掲載しました。これは昨年 12 月に東京・お台場で開催された「エコプロ 2019」の APP ジャパンブースで実施し、来場者に好評だった紙芝居をもとに動画を制作したものです。

昨年の「エコプロ」における APP ブースでは、小学校高学年をメインターゲットとしながら、大人にも気づきを得てもらう展示内容にするため、当社の環境の取り組みを紙芝居にして、社員自らが上演しました。

初めての紙芝居への挑戦で、上演前ははたして来場者が集まるだろうかと心配しましたが、紙芝居が始まると大人、子供の来場者が次々とブースに入ってきて、紙芝居は大変盛況となり、嬉しい結果となりました。

森林火災や森林破壊などの深刻な環境問題を正面から取り上げたこと、またインドネシアでは環境問題と貧困問題が密接にかかわっていることを紙芝居で分かりやすく伝えようとした当社の姿勢に、多くの方々に共鳴をいただけたものと考えています。紙芝居の動画は、こちらでご覧いただけます。

<http://www.app-j.com/topics/1426.html>